

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-224615

(43)Date of publication of application : 21.08.2001

(51)Int.Cl.

A61F 5/44

A61F 13/496

A41B 13/04

A61F 5/452

(21)Application number : 2000-046767

(71)Applicant : UNI CHARM CORP

(22)Date of filing : 18.02.2000

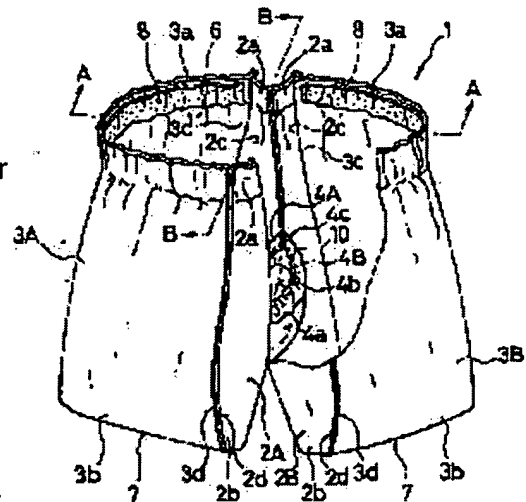
(72)Inventor : MATSUSHITA MICHIO
HANAJIRI TAKESHI

(54) TRUNKS TYPE DISPOSABLE PANTS

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To prevent trunks type disposable pants which can prevent the spillage of excrements from both sides of a crotch area.

SOLUTION: Trunks type disposable pants 1 are constituted of a pair of inner sheets 2A and 2B and a pair of outer sheets 3A and 3B and the sheets 2A, 2B, 3A and 3B are provided with upper and lower end parts 2a, 3a, 2b and 3b extending horizontally and front and back side parts 2c, 3c, 2d and 3b extending vertically. The inner sheets 2A and 2B have a recessed part hollowed toward the lower end part 2b from the upper end part 2a thereof and a liquid absorbing panel mounted on each of opposed surfaces of the sheets 2A and 2B near the bottom of the recessed part, the respective opposed surfaces of the inner sheets 2A and 2B are fastened on a joint line passing below panels extending parallel with the recessed part and opposed surfaces between the inner sheets 2A and 2B and the outer sheets 3A and 3B are fastened along the front and rear parts of the sheets 2A, 2B, 3A and 3B.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 18.11.2002

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-224615

(P2001-224615A)

(43) 公開日 平成13年8月21日 (2001.8.21)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	サーチコード (参考)
A 6 1 F 5/44		A 6 1 F 5/44	H 3 B 0 2 9
	13/496	A 4 1 B 13/04	4 C 0 9 8
A 4 1 B 13/04		A 6 1 F 5/452	
A 6 1 F 5/452		A 4 1 B 13/02	U

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願2000-46767 (P2000-46767)

(22) 出願日 平成12年2月18日 (2000.2.18)

(71) 出願人 000115108

ユニ・チャーム株式会社

愛媛県川之江市金生町下分182番地

(72) 発明者 松下 英智代

香川県三豊郡豊浜町和田浜高須賀1531-7

ユニ・チャーム株式会社テクニカルセン

ター内

(72) 発明者 花房 武

香川県三豊郡豊浜町和田浜高須賀1531-7

ユニ・チャーム株式会社テクニカルセン

ター内

(74) 代理人 100066267

弁理士 白浜 吉治 (外1名)

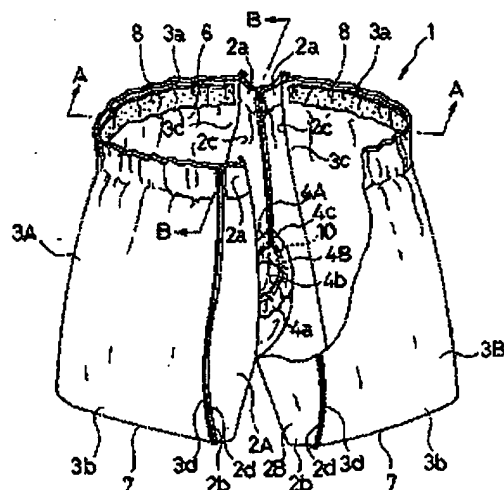
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 トランクス型の使い捨てパンツ

(57) 【要約】

【課題】 排泄物が股下域の両側から漏れてしまうことを防ぐことができるトランクス型の使い捨てパンツを提供する。

【解決手段】 トランクス型の使い捨てパンツ1が、一対のインナーシート2A、2Bと一対のアウターシート3A、3Bとから構成され、それらシート2A、2B、3A、3Bが、横方向へ延びる上下端部2a、3a、2b、3bと縦方向へ延びる前後側部2c、3c、2d、3dとを備え、インナーシート2A、2Bが、上端部2aから下端部2bへ向って凹む凹部と、凹部の底近傍におけるシート2A、2Bの対向面各々に取り付けられた吸液性パネルとを有し、インナーシート2A、2B各々の対向面が、凹部と並行して延びていてパネルの下方をとめる接合線と固着され、インナーシート2A、2Bとアウターシート3A、3Bとの対向面が、それらシート2A、2B、3A、3Bの前後側部に沿って固着されている。



(2)

特開2001-224615

1

2

【特許請求の範囲】

【請求項1】 上部に胸周り開口と、下部に左右一対の脚周り開口とを有し、前記胸周り開口の周縁部に該胸周り開口の周方向へ弾性的な伸縮性を有するトランクス型の使い捨てパンツにおいて、

前記パンツが、互いに対向する一対のインナーシートと、前記インナーシート各々の外側に位置する一対のアウターシートとから構成され、前記インナーシートと前記アウターシートとが、互いに並行して横方向へ延びる上下端部と、互いに並行して縦方向へ延びる前後側部とを備え、前記インナーシートが、該インナーシートの前後側部の間に形成されて前記上端部から前記下端部へ向って凹む凹部と、前記凹部の底近傍における該インナーシートの対向面各々に取り付けられたマット状の吸液性パネルとを有し、前記インナーシート各々の対向面が、前記凹部と並行して延びていて前記吸液性パネルの下方をとる接合線と固着され、前記インナーシートと前記アウターシートとの対向面が、それらシートの前記前後側部に沿って固着されていることを特徴とする前記パンツ。

【請求項2】 前記インナーシート各々の対向面が、該インナーシートの上端部と前記上端部近傍における前記前後側部の部分とのうちの少なくとも該前後側部の部分に沿って固着されている請求項1記載のパンツ。

【請求項3】 前記凹部の底における前記インナーシート各々には、前記吸液性パネルの上方に位置して前記横方向へ延びる弾性伸縮性部材が伸長状態で取り付けられている請求項1または請求項2に記載のパンツ。

【請求項4】 前記凹部の底における前記インナーシート各々には、前記吸液性パネルの上方に位置して前記横方向へ延びる液抵抗性の側部シートが取り付けられ、前記側部シートが、不織布からなり、前記横方向へ延びていて前記インナーシートに固着された固定端部と、前記固定端部の上方に位置して前記凹部を横切る自由端部と、前記縦方向へ延びていて前記凹部における前記インナーシートに固着された固定側部とを備え、前記自由端部には、前記横方向へ延びる弾性伸縮性部材が伸長状態で取り付けられている請求項1または請求項2に記載のパンツ。

【請求項5】 前記インナーシートと前記アウターシートとの少なくとも一方が不織布で形成されている請求項1ないし請求項4いずれかに記載のパンツ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、トランクス型の使い捨てパンツに関する。

【0002】

【従来の技術】 特開平6-63072号公報は、別体形成された前後身頃各々を互いに重ね合わせ、それら身

頃の股下域に身頃の腰周りの側へ凸曲する接合線を施して前後身頃を接合し、股下域の内面に縦方向へ長い吸液性パネルを取り付けたトランクス型の使い捨てパンツを開示している。おむつは、股下域に吸液性パネルを取り付けているので、股下域で排泄物を吸収することができる。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 同号公報に開示のパンツは、縦方向へ長い吸液性パネルが所要の幅寸法を有して股下域に水平に取り付けられている。パンツでは、着用者の股間によって圧迫されたパネルの両側縁部が着用者の肌に強く当接し、着用者に違和感を与える。また、パネルの両側縁部には、排泄物を堰き止める陸壁がなく、パネルの上面を拡散した排泄物が股下域の両側から漏れてしまうことがある。

【0004】 本発明の課題は、着用者に違和感を与えることがなく、排泄物が股下域の両側から漏れてしまうことを防ぐことができるトランクス型の使い捨てパンツを提供することにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】 前記課題を解決するために、本発明が前提とするところは、上部に胸周り開口と、下部に左右一対の脚周り開口とを有し、前記胸周り開口の周縁部に該胸周り開口の周方向へ弾性的な伸縮性を有するトランクス型の使い捨てパンツである。

【0006】 かかる前提において、本発明が特徴とするところは、前記パンツが、互いに対向する一対のインナーシートと、前記インナーシート各々の外側に位置する一対のアウターシートとから構成され、前記インナーシートと前記アウターシートとが、互いに並行して横方向へ延びる上下端部と、互いに並行して縦方向へ延びる前後側部とを備え、前記インナーシートが、該インナーシートの前後側部の間に形成されて前記上端部から前記下端部へ向って凹む凹部と、前記凹部の底近傍における該インナーシートの対向面各々に取り付けられたマット状の吸液性パネルとを有し、前記インナーシート各々の対向面が、前記凹部と並行して延びていて前記吸液性パネルの下方をとる接合線と固着され、前記インナーシートと前記アウターシートとの対向面が、それらシートの前記前後側部に沿って固着されていることにある。

【0007】 本発明の実施の態様の一例としては、前記インナーシート各々の対向面が、該インナーシートの上端部と前記上端部近傍における前記前後側部の部分とのうちの少なくとも該前後側部の部分に沿って固着されている。

【0008】 本発明の実施の態様の他の一例として、前記凹部の底における前記インナーシート各々には、前記吸液性パネルの上方に位置して前記横方向へ延びる弾性伸縮性部材が伸長状態で取り付けられている。

【0009】 本発明の実施の態様の他の一例として、前

(3)

特開2001-224615

3

記凹部の底における前記インナーシート各々には、前記吸液性パネルの上方に位置して前記横方向へ延びる液抵抗性の側部シートが取り付けられ、前記側部シートが、不織布からなり、前記横方向へ延びていて前記インナーシートに固着された固定端部と、前記固定端部の上方に位置して前記凹部を横切る自由端部と、前記縦方向へ延びていて前記凹部における前記インナーシートに固着された固定両側部とを備え、前記自由端部には、前記横方向へ延びる弾性伸縮性部材が伸長状態で取り付けられている。

【0010】本発明の実施の態様の他の一例としては、前記インナーシートと前記アウターシートとの少なくとも一方が不織布で形成されている。

【0011】

【発明の実施の形態】添付の図面を参照して、本発明に係るトランク型の使い捨てパンツの詳細を説明すると、以下のとおりである。

【0012】図1、2は、使い捨てパンツ1の部分破断斜視図と、図1のパンツ1の分解斜視図とであり、図2では、インナーシート2A、2B各々が互いに面対称に20 対向配置され、アウターシート3A、3B各々がシート2A、2Bの外側において互いに面対称に配置されている。インナーシート2A、2Bとアウターシート3A、3Bとの間には、側部シート4A、4B各々が配置されている。

【0013】パンツ1は、対称な一对のインナーシート2A、2Bと、対称な一对のアウターシート3A、3Bと、対称な一对の液抵抗性の側部シート4A、4Bと、一对のマット状の吸液性パネル5A、5Bとから構成されている。

【0014】パンツ1では、インナーシート2A、2Bとアウターシート3A、3Bとがパンツ1の上部に胴回り開口6と、パンツ1の下部に左右一对の脚回り開口7とを画成している。胴回り開口6の周縁部には、周方向へ延びるフィルム状の胴回り用弾性伸縮性部材8が伸長状態で取り付けられている。

【0015】インナーシート2A、2Bは、互いに並行して横方向へ延びる上下端部2a、2bと、互いに並行して縦方向へ延びる前後側部2c、2dとを有する。インナーシート2A、2Bの前後側部2c、2dの間には、上端部2aから下端部2bへ向って凹む凹部9が形成されている。凹部9は、互に対向して縦方向へ延びるシート2A、2Bの対辺9aと、対辺9aの下方を横方向へ延びるシート2A、2Bの底辺9bとによって画成されている。

【0016】インナーシート2A、2B各々の底辺9b近傍には、側部シート4A、4Bがパネル5A、5Bの上方を横方向へ延びている。インナーシート2A、2Bの後側部2dは、上端部2aから下端部2bへ向うにつれて、前側部2cと後側部2dとの間の寸法を二分して

4

縦方向へ延びる中心線Y1へ次第に近づくように弧を描いて延びている。

【0017】パネル5A、5Bは、インナーシート2A、2Bの前後側部2c、2dと下端部2bと底辺9bとに囲繞された部位に配置され、シート2A、2B各々の対向面に固着されている。

【0018】側部シート4A、4Bは、横方向へ長い矩形のもので、インナーシート2A、2Bの底辺9b近傍に固着された固定端部4aと、固定端部4aの上方に位置して凹部9を横切る自由端部4bと、インナーシート2A、2Bの前後側部2c、2dと並行して縦方向へ延びていてシート2A、2Bの対辺9a近傍に固着された固定両側部4cとを有する。自由端部4bには、横方向へ延びる弾性伸縮性部材10が自由端部4bの一部に被覆された状態で伸長下に取り付けられている。

【0019】アウターシート3A、3Bは、互いに並行して横方向へ延びる上下端部3a、3bと、互いに並行して縦方向へ延びる前後側部3c、3dとを有する。アウターシート3A、3Bの後側部3dは、上端部3aから下端部3bへ向うにつれて、前側部3cと後側部3dとの間の寸法を二分して縦方向へ延びる中心線Y2へ次第に近づくように弧を描いて延びている。インナーシート2A、2Bと対向するアウターシート3A、3Bの対向面各々には、シート3A、3Bの上端部3aに沿って横方向へ延びる胴回り用弾性部材8が取り付けられている。

【0020】図2の分解斜視図からパンツ1を作成するには、インナーシート2A、2Bの中心線Y1を互いに一致させてシート2A、2B各々を重ね合わせ、シート2A、2B各々の対向面を、凹部9と並行して延びていてシート2A、2Bの上端部2aから下端部2bへ向って弧を描く接合線11で連続的または間欠的に接合する。接合線11は、パネル5A、5Bとシート2A、2Bの下端部2bとの間を曲折して延びている。

【0021】インナーシート2A、2Bの対向面を固着した後は、側部シート4A、4Bの固定端部4aの一部を側部シート4A、4Bの内面の側へ折曲し、固定端部4aをシート2A、2B各々の外面における底辺9b近傍に固着するとともに、弾性部材10を伸長させた状態で、側部シート4A、4Bの固定両側部4cをシート2A、2Bの対辺9a近傍に固着する。

【0022】インナーシート2A、2Bとアウターシート3A、3Bとは、胴回り用弾性部材8の伸長状態を維持しつつ、それぞれシート2A、2B、3A、3Bの中心線Y1、Y2を互いに一致させてシート2A、2Bとシート3A、3Bとを重ね合わせる。このとき、インナーシート2A、2Bとアウターシート3A、3Bとの上下端部2a、3a、2b、3bと前後側部2c、3c、2d、3dとが一致した状態で重なり合う。

【0023】インナーシート2A、2Bとアウターシ

(4)

特開2001-224615

5

ト3A、3Bとは、一方のシート2Aと一方のシート3Aとの対向面を、それらシート2A、3Aの前後側部2c、3c、2d、3dに沿って延びる接合線12で連続的または間欠的に接合し、他方のシート2Bと他方のシート3Bとの対向面を、それらシート2B、3Bの前後側部2c、3c、2d、3dに沿って延びる接合線12で連続的または間欠的に接合する。

【0024】図3、4は、図1のA-A線矢視断面を示す斜視図と、図1のB-B線矢視断面図とである。互いに重なり合うインナーシート2A、2Bは、シート2A、2Bの対辺9aがパンツ1の内側へ向って重なり合っている。インナーシート2A、2Bとアウターシート3A、3Bとは、それらシート2A、2B、3A、3Bの前後側部2c、3c、2d、3dがパンツ1の外側へ向って重なり合っている。

【0025】パンツ1では、側部シート4A、4Bの自由端部4bに取り付けられた弾性部材10が収縮すると、側部シート4A、4B各々と底辺9bから接合線11へ至るインナーシート2A、2Bの対向面各々がパンツ1の横方向外方へ拡張し、それらシート2A、2B、4A、4Bがパンツ1の上方へ向って開口するポケットPを形成する。

【0026】パンツ1では、側部シート4A、4Bの固定端部4aがシート4A、4Bの内面の側へ折曲されてインナーシート2A、2Bの外面に固着されており、側部シート4A、4Bの自由端部4bがパンツ1の横方向外方へ傾倒しようとするので、ポケットPが大きく口を開けることができる。

【0027】ポケットPでは、ポケットPを形成する側部シート4A、4Bとインナーシート2A、2Bとが隔壁となる。ポケットPに排泄された排泄物は、ポケットPの内部に位置するパネル5A、5Bに吸収される。股下からの排泄物の漏出は隔壁によって阻止される。パネル5A、5Bは、インナーシート2A、2Bと並行して略垂直に延びているので、着用者の股間において嵩張ることなく、パネル5A、5Bが股下で水平に延びる場合と比較して、着用者に違和感を与えることはない。

【0028】図5、6は、図1とは異なる態様の使い捨てパンツ1の部分破断斜視図と、図5のパンツ1の分解斜視図であり、図6では、インナーシート2A、2B各々が互いに面対称に対向配置され、アウターシート3A、3B各々がシート2A、2Bの外側に位置して互いに面対称に配置されている。

【0029】パンツ1は、対称な一對のインナーシート2A、2Bと、対称な一對のアウターシート3A、3Bと、一對のマット状の吸液性パネル5A、5Bとから構成され、上部に胴周り開口6と、下部に左右一對の脚周り開口7とを有する。胴周り開口6の周縁部には、周方向へ延びるフィルム状の胴周り用弾性伸縮性部材8が伸長状態で取り付けられている。

6

【0030】インナーシート2A、2Bは、互いに並行して横方向へ延びる上下端部2a、2bと、互いに並行して縦方向へ延びる前後側部2c、2dとを有する。インナーシート2A、2Bの前後側部2c、2dの間には、それらシート2A、2Bの上端部2aから下端部2bへ向って凹む凹部9が形成されている。インナーシート2A、2Bの後側部2dは、上端部2aから下端部2bへ向うにつれて、中心線Y1へ次第に近づくように弧を描いて延びている。

10 【0031】インナーシート2A、2B各々の底辺9b近傍には、パネル5A、5Bの上方において横方向へ延びる弾性伸縮性部材13がインナーシート2A、2Bの一部に被覆された状態で伸長下に取り付けられている。

【0032】パネル5A、5Bは、インナーシート2A、2Bの前後側部2c、2dと下端部2bと底辺9bとに囲繞された部位に配置され、シート2A、2B各々の対向面に固着されている。

【0033】アウターシート3A、3Bは、互いに並行して横方向へ延びる上下端部3a、3bと、互いに並行して縦方向へ延びる前後側部3c、3dとを有する。アウターシート3A、3Bの後側部3dは、上端部3aから下端部3bへ向うにつれて、中心線Y2へ次第に近づくように弧を描いて延びている。インナーシート2A、2Bと対向するアウターシート3A、3Bの対向面各々には、上端部3aに沿って横方向へ延びる胴周り用弾性部材8が取り付けられている。

【0034】図6の分解斜視図からパンツ1を作成するには、インナーシート2A、2Bの中心線Y1を互いに一致させてシート2A、2B各々を重ね合わせ、インナーシート2A、2B各々の対向面を、凹部9と並行して延びていてシート2A、2Bの上端部2aから下端部2bへ向って弧を描く接合線11で連続的または間欠的に接合する。さらに、インナーシート2A、2Bの上端部2a近傍における前後側部2c、2dの部分に沿って延びる接合線14で連続的または間欠的に接合する。接合線11は、パネル5A、5Bとシート2A、2Bの下端部2bとの間を曲折して延びている。

【0035】インナーシート2A、2Bの対向面を固着した後は、胴周り用弾性部材8の伸長状態を維持しつつ、それらシート2A、2B、3A、3Bの中心線Y1、Y2を互いに一致させてシート2A、2Bとシート3A、3Bとを重ね合わせ、一方のシート2Aと一方のシート3Aとの対向面を、それらシート2A、3Aの前後側部2c、3c、2d、3dに沿って延びる接合線12で連続的または間欠的に接合し、他方のシート2Bと他方のシート3Bとの対向面を、それらシート2B、3Bの前後側部2c、3c、2d、3dに沿って延びる接合線12で連続的または間欠的に接合する。

50 【0036】パンツ1は、シート2A、2Bの上端部2a近傍における前後側部2c、2dの部分が接合線14

(5)

特開2001-224615

7

8

て固着されているので、部分が接合されていない場合と比較してパンツ1の周方向における接合強度を向上させることができる。パンツ1は、それを着用したときにパンツ1の胴周りが周方向外方へ伸張されたとしても、インナーシート2A、2B各々が接合線11において割断してしまうことがない。

【0037】図7、8は、図5のD-D線矢視断面を示す斜視図と、図5のC-C線矢視断面図とである。互いに重なり合うインナーシート2A、2Bは、シート2A、2Bの対辺9aがパンツ1の内側へ向って重なり合っている。インナーシート2A、2Bとアウターシート3A、3Bとは、それらシート2A、2B、3A、3Bの前後側縁2c、3c、2d、3dがパンツ1の外側へ向って重なり合っている。

【0038】パンツ1では、弾性部材13が収縮すると、底辺9bから接合線11へ至るインナーシート2A、2Bの対向面各々がパンツ1の横方向外方へ並開し、シート2A、2Bがパンツ1の上方へ向って開口するポケットPを形成する。

【0039】ポケットPでは、ポケットPを形成するインナーシート2A、2Bが隔壁となる。ポケットPに排泄された排泄物は、ポケットPの内部に位置するパネル5A、5Bに吸収される。股下からの排泄物の漏出は隔壁によって阻止される。パネル5A、5Bは、インナーシート2A、2Bと並行して略垂直に延びているので、着用者の股間において嵩張ることはなく、着用者に違和感を与えることはない。

【0040】インナーシート2A、2B各々の対向面は、上端部2aにおいて固着されていないので、弾性部材8の収縮力で着用者の胴周りを締め付けたときに、シート2A、2Bの上端部2a近傍が着用者の肌に圧接した場合でも、硬い感を与えることがない。

【0041】図1と図5とに示すパンツ1では、シート2A、2Bが対辺9aの縁をわずかに残して固着されているので、シート2A、2Bの縁が着用者の股下に接した場合でも、接合部位での剛性が縁によって緩和され、着用者の皮膚に対する刺激を少なくすることができる。

【0042】インナーシート2A、2Bとアウターシート3A、3Bとの対向面は、それらシート2A、2B、3A、3Bの前後側部2c、3c、2d、3dの縁をわずかに残して固着されているので、それらシート2A、2B、3A、3Bの前後側部2c、3c、2d、3dの縁が着用者の腕に接した場合でも、接合部位での剛性が縁によって緩和され、着用者の皮膚に対する刺激を少なくすることができる。

【0043】インナーシート2A、2Bとアウターシート3A、3Bとは、それらシート2A、2B、3A、3Bの前後側部2c、3c、2d、3dのうちの双方が上端部2a、3aから下端部2b、3bへ向かって中心線Y1、Y2へ次第に近づくように弧を描いて延びていて

もよいし、中心線Y1、Y2へ次第に近づくように直状に延びていてもよい。

【0044】インナーシート2A、2Bとアウターシート3A、3Bとのうち的一方または双方には、熱可塑性繊維で形成した不織布を使用することができる。側部シート4A、4Bには、熱可塑性繊維で形成した不織布を使用することができる。不織布には、開口を形成して透湿性を向上させたものや不織布のシート面に凹凸を形成してクッション性を向上させたものを使用することもできる。着用者の股下に接するインナーシート2A、2Bには、吸液性、透湿性、柔軟性に優れた素材、たとえば、レーヨンやコットン等の繊維を含む不織布を使用することが好ましい。

【0045】また、高い耐水性を有するメルトブローン不織布の両シート面を、高い強度を有しかつ柔軟性に富んだスパンボンド不織布のシート面で挟んだ複合不織布（SMS不織布）を使用することもできる。SMS不織布は、メルトブローン不織布をスパンボンド不織布で挟んだ後、プレス加工の技術を利用してメルトブローン不織布とスパンボンド不織布とを互いに固着して製造される。SMS不織布を使用することで、高い強度と高い耐水性とを有し、かつ、肌触りが良いパンツ1を製造することができる。

【0046】アウターシート3A、3Bには、シート3A、3Bの横方向、または、横方向と縦方向との双方に伸縮性を有する不織布を使用することもできる。この場合は、シート3A、3Bの上端部3aに取り付けられた胴周用弾性部材8を省くことができる。

【0047】弾性部材8、10、13としては、合成ゴム、天然ゴム、合成ゴムを配合した伸縮性フィルム、合成ゴムを主成分としたスパンボンド不織布やメルトブローン不織布等を使用することができる。弾性部材8、10、13が不織布に包被された状態で不織布に伸長下に固着された複合材料を使用することもできる。

【0048】胴周用弾性部材8は、アウターシート3A、3Bの外面に取り付けられていてもよい。パンツ1では、シート3A、3Bの対向面に取り付けられた弾性部材8の露出部位を不織布で被覆し、弾性部材8が着用者の肌に接触しないようにしてもよい。

【0049】吸液性パネル5A、5Bは、フラップバルブと高吸収性ポリマー粒子との混合物であり、所要の厚みに圧縮され、全体がティッシュペーパー等の透水性シート（図示せず）によって被覆されている。パネル5A、5Bの接合や弾性部材8、10、13の取り付け、シート2A、2B、3A、3B、4A、4Bの固着には、ホットメルト接着剤等の接着剤や粘着剤、または、ヒートシールやソニックシール等の熱融着の技術を利用することができる。

【0050】

【発明の効果】本発明に係るトランクス型の使い捨てパ

(5)

特開2001-224615

9

10

ンツによれば、インナーシート各々を互いに重ね合わせた状態でインナーシート各々の対向面を接合するとともに、インナーシートとアウターシートとを互いに重ね合わせた状態でそれらシートの対向面を接合しているだけの簡単な構造なので、容易に製造することができ、再使用することがない使い捨てに適している。

【0051】インナーシートの底辺近傍に側部シートを固着したパンツでは、側部シート各々に取り付けられた弾性部材の収縮で、側部シート各々と底辺から接合線へ至るインナーシートの対向面各々がパンツの横方向外方へ並開し、それらシートがパンツの上方へ向って開口するポケットを形成する。ポケットでは、吸液性パネルが存在し、側部シート各々とインナーシート各々が障壁を形成するので、ポケットに排泄された排泄物がパネルに吸収されるとともに、排泄物の漏出が障壁によって阻止され、排泄物が股下から漏れてしまうことを防ぐことができる。

【0052】インナーシートの底辺近傍に弾性部材を取り付けたパンツでは、インナーシートに取り付けられた弾性部材の収縮で、底辺から接合線へ至るインナーシートの対向面各々がパンツの横方向外方へ並開し、インナーシートがパンツの上方へ向って開口するポケットを形成する。ポケットでは、吸液性パネルが存在し、インナーシート各々が障壁を形成するので、ポケットに排泄された排泄物がパネルに吸収されるとともに、排泄物の漏出が障壁によって阻止され、排泄物が股下から漏れてしまうことを防ぐことができる。

【0053】パネルは、インナーシートと並行して略垂直に延びているので、着用者の股間において嵩張ることではなく、パネルが股下で水平に延びる場合と比較して、着用者に違和感を与えることはない。

【0054】インナーシート各々の対向面がインナーシートの上端部近傍における前後側部の部分に沿って固着されたパンツは、部分が接合されていない場合と比較してパンツの周り方向における接合強度を向上させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】前方から示すトランクス型の使い捨てパンツの斜視図。

【図2】図1のパンツの分解斜視図。

【図3】図1のパンツのA-A線矢視断面を示す斜視図。

【図4】図1のパンツのB-B線矢視断面図。

【図5】前方から示す図1とは異なる態様のトランクス型の使い捨てパンツの斜視図。

【図6】図5のパンツの分解斜視図。

【図7】図5のパンツのC-C線矢視断面を示す斜視図。

【図8】図5のパンツのD-D線矢視断面図。

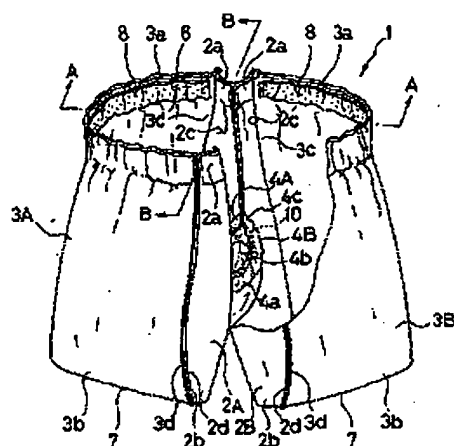
【符号の説明】

1	トランクス型の使い捨てパンツ
2 A, 2 B	インナーシート
2 a	上端部
2 b	下端部
2 c	前側部
2 d	後側部
3 A, 3 B	アウターシート
3 a	上端部
3 b	下端部
3 c	前側部
3 d	後側部
4 A, 4 B	側部シート
4 a	固定端部
4 b	自由端部
4 c	固定両側部
5 A, 5 B	吸液性パネル
6	胴回り開口
7	脚回り開口
9	凹部
10	弾性伸縮性部材
11	接合線
13	弾性伸縮性部材

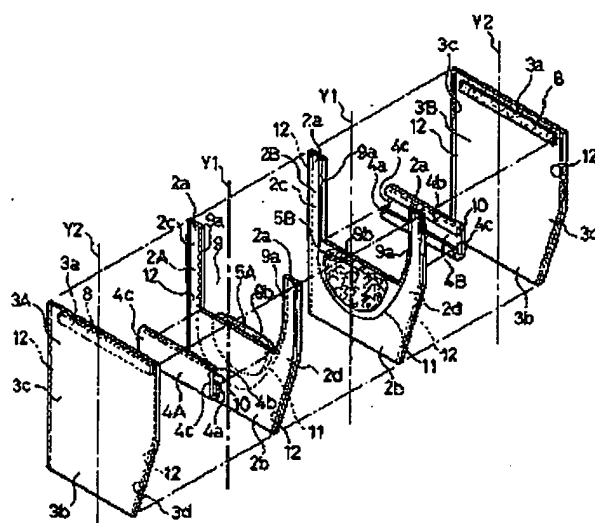
(7)

特開2001-224615

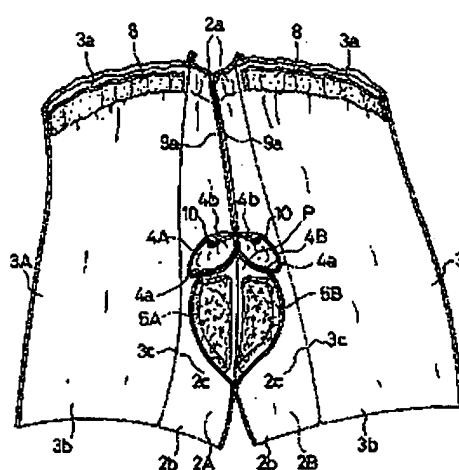
【図1】



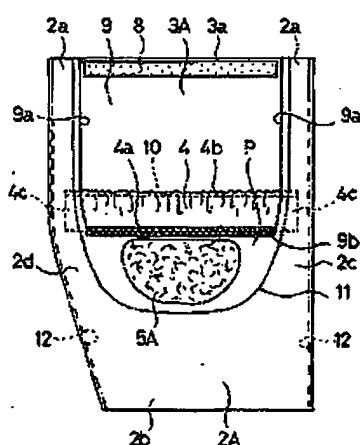
【図2】



【図3】



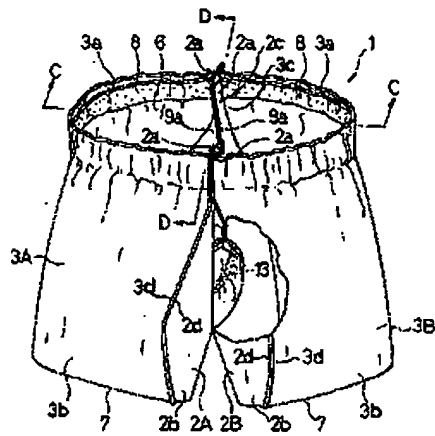
【図4】



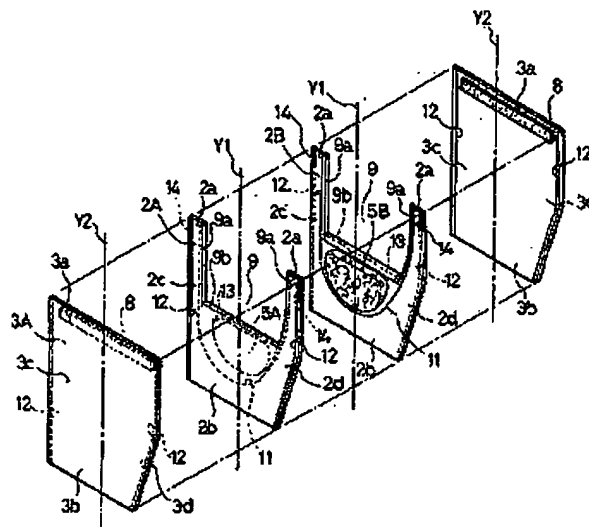
(8)

特開2001-224615

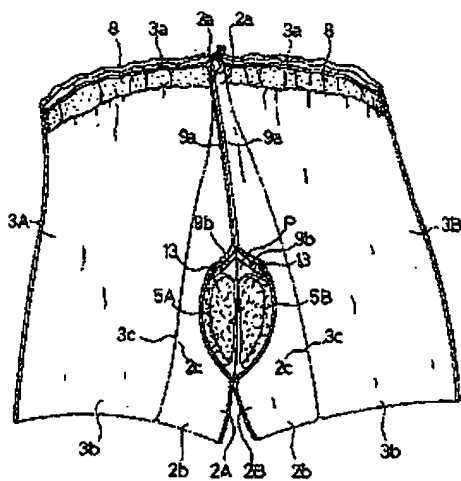
【図5】



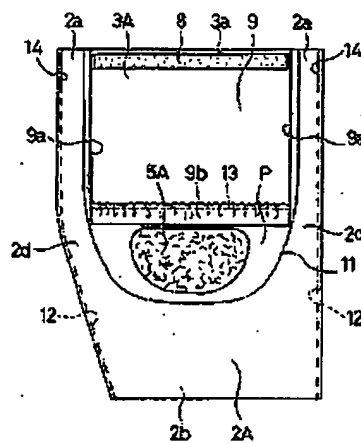
【図6】



【図7】



【図8】



フロントページの続き

Fターム(参考) 3B029 BB06 BC07 BD09 BD10 BD12
BD13 BD14 BD17 DA01
4C098 AA09 CC10 CC12 CC14 CC27
CC31 CE05